

試料・情報の提供に関する情報公開について

当院では、下記の研究または調査等の意義に賛同し、当院で保管する試料や診療情報を提供しております。当院を含む多くの医療機関が協力することで、研究の質が向上し、今後の医療の発展につながることが期待されます。

対象者に該当する方で、試料・情報を研究目的に利用されることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には、外部への提供はしませんので、下記の問い合わせ先にご連絡ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。また、研究や調査等の詳細についてお知りになりたい場合も、下記の問い合わせ先にご連絡ください。他の研究対象者等の第三者の個人情報や知的財産の保護に支障がない範囲内での開示となります。

研究調査等名称	日本産科婦人科学会婦人科腫瘍委員会 婦人科悪性腫瘍登録事業及び登録情報に基づく研究
研究調査等主体 (学会名等)	日本産科婦人科学会 婦人科腫瘍委員会 委員長 永瀬 智
対象となる方	承認日～2026年12月31日までの間に、けいゆう病院で婦人科悪性腫瘍（子宮頸癌、子宮体癌、卵巣癌・卵巣境界悪性腫瘍・卵管癌・卵管境界悪性腫瘍、腹膜癌、外陰癌、陰癌、子宮肉腫、子宮腺肉腫、絨毛性疾患）に対する治療を受けた方
情報の利用目的	子宮頸癌、子宮体癌、卵巣・卵管悪性腫瘍、卵巣・卵管境界悪性腫瘍、腹膜癌、外陰癌、陰癌、子宮肉腫、子宮腺肉腫、絨毛性疾患の方の臨床情報を収集解析することにより、1) わが国における婦人科がんの進行期・病理学的分類、2) 診断・治療の実態、3) 治療成績（5 年生存率）、4) 登録罹患数や治療指標などの年次推移を解析、公表し、婦人科癌患者の医療・福祉に貢献することを目的とします。
提供するもの	☐ 試料（保存検体等） ☒ 情報（診療情報等）
提供するもの (詳細)	年齢、疾患名、治療開始日、進行期分類（FIGO 分類およびTNM 分類）、組織分類、局所進展、所属リンパ節転移、遠隔転移、治療内容と手術術式、予後 等
提供方法	編集したデータをWEB上で登録
個人情報の保護	本研究で取り扱う患者さんの情報は個人情報をすべて削除し、第3者にはどなたのものか一切わからない形で日本産科婦人科学会へ提供され、使用します。患者さんの情報と個人情報を連結させることはありません。 また、将来、本研究に関連する別の研究のために利用させていただく場合は、

	その計画について別途倫理審査を受け、院長の許可を得た上で使用します。二次利用を希望されない場合は、下記お問い合わせ先までご連絡ください。
お問い合わせ	一般財団法人神奈川県警友会 けいゆう病院 電話 045-221-8181（代表） 内線2102 産婦人科 荒瀬 透